

令和 2 年度第 3 回幸手市地域公共交通会議 会議録

○開催日時 令和 3 年 3 月 2 5 日（木）午前 9 時 5 5 分～ 1 0 時 2 5 分

○会 場 幸手市役所 第二庁舎 第 1 会議室

○会議内容 公開

○幸手市地域公共交通会議委員

委員区分	所属・職名	氏 名	会議の出欠
第 1 号 (幸手市長又はその指名する者)	幸手市総合政策部長	関根一勝	出席
第 2 号 (一般乗合旅客自動車運送事業者の代表)	朝日自動車株式会社	田沼健一	出席
第 3 号 (一般貸切(乗用)旅客自動車運送事業者の代表)	中田商会株式会社	中田幸宏	出席
	株式会社東埼玉観光バス	内藤秀夫	出席
	幸手タクシー有限会社	酒井昭	出席
	有限会社共和タクシー	明野真久	出席
第 4 号 (一般社団法人埼玉県バス協会の代表)	一般社団法人埼玉県バス協会	鶴岡洋	欠席
第 5 号 (一般社団法人埼玉県乗用自動車協会の代表)	一般社団法人埼玉県乗用自動車協会	高原昭 (代理者：藤田氏)	代理出席
第 6 号 (住民又は利用者の代表)	幸手市区長会	松田光男	出席
		出井保信	出席
		山下治郎	出席
第 7 号 (埼玉運輸支局長又はその指名する者)	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局	小川ゆかり (代理者：青木氏)	代理出席
第 8 号 (一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転手が組織する団体の代表)	朝日自動車労働組合	小川幸一	出席
第 9 号 (道路管理者又はその指名する者)	埼玉県杉戸県土整備事務所	新井政文	欠席
第 10 号 (幸手警察署長又はその指名する者)	埼玉県幸手警察署	佐藤里美 (代理者：遠藤氏)	代理出席
第 11 号 (前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者)	幸手市総務部長	木村卓朗	出席
	幸手市健康福祉部長	小林秀樹	出席
	幸手市建設経済部長	狩野一弘	出席
	幸手市教育部長	手島秀明	出席
	埼玉県企画財政部交通政策課	伊藤太佳博	出席

※会長は、幸手市地域公共交通会議設置要綱（平成 22 年 3 月 29 日告示第 31 号）第 4 条第 1 項の規定により、幸手市総合政策部長 関根一勝が務める。また、同第 5 条第 1 項の規定により、会長が、会議の議長となる。

○傍聴人 なし

○会議次第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 議事
 - (1) 議案第1 市内循環バス運賃について
 - (2) 報告第1 市内循環バス運行事業者の選定について
- 4 その他
- 5 閉会

○会議資料

- ・ 次第
- ・ 席次表
- ・ 令和2年度幸手市地域公共交通会議委員名簿
- ・ 議案第1 市内循環バス運賃について（市内循環バス運賃（案））
- ・ 報告第1 市内循環バス運行事業者の選定について
- ・ 資料1 近隣市町コミュニティバス一覧
- ・ 資料2 埼玉県内コミュニティバスの実施状況
- ・ 資料3 市内民間路線バス一覧・前回の循環バスの料金設定・デマンド交通の料金設定
- ・ 資料4 市内循環バス収支シミュレーション
- ・ 別紙1 循環バス路線図（案）

事務局	<p>1 開会</p> <p>皆様こんにちは。</p> <p>只今から「令和2年度第3回幸手市地域公共交通会議」を始めさせていただきます。</p> <p>本日はお忙しい中、ご出席いただき誠にありがとうございます。</p> <p>本日の司会進行を務めさせていただきます、事務局の市民協働課金子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>この会議につきましては、幸手市地域公共交通会議設置要綱第5条第4項の規定により、原則公開になっておりますことから、本日の会議は公開とさせていただきます。</p> <p>また、議事録作成に伴いまして、録音機器の使用も併せてご了承願います。</p> <p>また、本日でございますが鶴岡委員と新井委員からは、欠席のご連絡を受けてございますのでご報告いたします。</p> <p>次に、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>次第と席次表、それと委員名簿でございます。</p> <p>次に、議案第1「市内循環バス運賃（案）」と報告第1「市内循環バス運行事業者の選定について」、それと資料が1から4まで、最後にA3カラー印刷の路線図（案）でございます。</p> <p>配布漏れはございませんでしょうか。</p>
事務局	<p>2 会長挨拶</p> <p>それでは開会に当たりまして、会長の関根総合政策部長からご挨拶を申し上げます。</p>
関根会長	<p>皆様、こんにちは。幸手市総合政策部長の関根です。</p> <p>本日は、お忙しい中、幸手市地域公共交通会議にご出席いただき、ありがとうございます。</p> <p>新型コロナウイルスの感染が収まらない中でございますが、三密に対しまして対策をとらせていただき委員の皆様にお集まりいただいた次第でございます。</p> <p>本日は、幸手市で導入を進めております循環バスの運賃について、ご協議いただくわけでございますが、委員の皆様のご意見をお聞かせいただき、運賃設定をして参りたいと考えております。</p> <p>また、令和4年1月からの運行を予定しておりますことから、時間がない中で、委員の皆様にご協力をいただき、一つひとつの課題をクリアすることで、導入そして運行したいと考えております。</p>

事務局	<p>今後は、4月になりましたら所管課において契約事務を進めて参ります。</p> <p>市で運行する公共交通だけで、市民の皆様の公共交通に対するニーズには、応えていけないと考えてございます。</p> <p>貴重な公共交通機関でございます鉄道、路線バス、タクシーといった事業者の皆様とも連携を図り、相互に補い合うかたちで、運行していける公共交通としていきたいと考えておりますので、どうか皆様のご協力をお願い申し上げます。</p> <p>最後になりますが、ご出席くださいました委員の皆様におかれましては、健康にご留意いただき、公私ともに、更なるご活躍をされますことをご期待申し上げます、私からのご挨拶とさせていただきます。</p> <p>3 議事</p> <p>それでは、次第3の議事に入らせていただきます。</p> <p>これからの進行は、会議設置要綱第5条第1項の規定に基づき、会長であります関根総合政策部長に、議長をお願いいたします。</p>
議長（関根会長）	<p>議長を務めさせていただきます関根でございます。よろしくお願いいたします。</p>
議長（関根会長）	<p>(1) 議案第1 市内循環バス運賃について</p> <p>それでは次第3の議事に入らせていただきます。</p> <p>議案第1「市内循環バス運賃について」を議題といたします。</p> <p>事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、市内循環バスの運賃についてご説明させていただきます。</p> <p>まずは、基本運賃でございますが、200円を考えてございます。</p> <p>200円とさせていただきましたのは、なるべく利用しやすい料金設定ということがございまして、また市内の路線バスの運賃と比べまして同水準にしたいとの考えからでございます。</p> <p>前回の会議においては、委員より、市内の路線バスの運賃を考慮していただきたいのご意見も伺っております。</p> <p>また、市内循環バスでは、杉戸町、五霞町のコミュニティバスに乗り継ぎできることとなりますことから、資料1をご覧いただければと存じますが、杉戸町、五霞町の基本運賃200円も参考とさせていただきます、同額を設定させていただきました。</p>

尚、資料3には、市内民間バスの料金を表にしておりますが、幸手駅・杉戸高野台駅間の大人運賃は180円でございます。

また、コミュニティセンターと東鷲宮駅を結ぶ路線の大人運賃は160円でございます、この金額以上となるように設定をしております。

次に1日券でございますが、今回の循環バスのコース設定では、目的地に向かうためには、多くのケースで乗り換えが必要になって参ります。

乗換の都度、基本運賃をお支払いいただくこととなりますと、単純に1回乗換で往復すると400円掛ける2回で800円かかるということになります。

市内循環バスのコース設定では、市内の方で目的地が同じであっても、乗換が必要、必要でない方、また目的地まで直線では近いのに、乗換が必要で運賃が倍になってしまう方も多くなると想定しております。

なるべく乗換がスムーズにいくように時刻表を設定して参りますが、どうしても、待ち時間がかかることもございます。

このような方の利用上の不公平感を解消するためにも、1日券を設定し、基本運賃より100円増となる、往復で400円となるところの100円少なくなる300円を設定させていただきました。

繰り返しになりますが、乗換が必要になるケースが多く想定されること、また、極力乗り継ぎがスムーズに出来るような時刻表にしたいと考えておりますが、どうしても時間がかかってしまうことから、300円ということで、不公平感を少しでも緩和すること、また利用を促進できればと考えております。

次に割引でございますが、現在当市で運行しております、デマンド交通、また前回の循環バスの割引の制度、考え方を引き続き設けていきたいと考えております。

「(1) 身体障害者手帳の交付を受けている方」は手帳の提示で100円、「(2) 療育手帳の交付を受けている方」は手帳の提示で100円、「(3) 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方」は手帳の提示で100円、「(4) 要介護認定・要支援認定を受けている方」は、介護保険被保険者証の提示で100円、「(5) (1) (2) (3) (4) に該当する方1人につき同伴の介護者1人」は100円、「(6) 小学生」は申し出により100円、「(7) 未就学児」は申し出により無料と設定したいと考えております。

また、資料の説明をさせていただければと存じますが、資料1につきましても、近隣市町のコミュニティバスの料金体系でございます。

資料2は、県内のコミュニティバスの実施状況でございます。

資料3は、市内民間路線バス、前回の市内循環バス、現在運行しておりますデマンド交通の料金体系でございます。

資料4については、市内循環バス収支の試算でございます。

また、カラー刷りの現在の路線図をお配りさせていただきます。

現在と申しあげましたのは、担当者ではバス停の設置につきまして協議しているところですが、協議を進める中で基本的な方向などは変更ありませんが、バスが走れない橋やバス停が置けない場所もございまして、一部路線が変更となっている箇所があるためです。

また、今回におきましても民間事業者の皆さまには事前にご説明をさせていただいているところでございます。

最後に、資料4について担当から説明させていただきます。

それでは資料4についてご説明させていただきます。こちらは市内循環バスの年間収支をシミュレーションした資料となります。

年間の運送費用については予算ベースの金額となったと想定して、4,500万円としました。

運送収入につきましては、循環バス単独で運行しておりました最終年度でございます、平成26年度の市内循環バスの利用者人数と同程度の利用を想定して試算しました。

平成26年度の年間利用者数は31,280人ございました。

この内、無料利用者と基本運賃の100円利用者の割合が約半数ずつでございます。

無料利用者は新循環バスの運賃区分では100円、100円利用者は新循環バスでは200円運賃に該当しますことから、新循環バスにおいても100円運賃、200円運賃の利用者の割合が半数ずつとなることを想定しました。

また、今回の循環バスのコースにつきましては、目的地までの乗り換えが必要なケースが多くなることが想定されることから、全体の利用者の6割が一日乗車券を利用することを想定しまして、年間の運送収入を試算しました。

試算の結果、年間で657万円の運送収入となり、収支率につきましては、14.6%の想定となりました。

その他、参考に近隣市町のコミュニティバスの収支比較を記載させていただきました。

<p>議長（関根会長）</p>	<p>数値につきましては、令和元年度の実績値となっております。</p> <p>杉戸町さんにつきましては、現行の基本運賃は 200 円で、一日乗車券は 400 円の設定でございますが、令和元年当時の運賃設定の中での収支実績を記載しております。</p> <p>近隣市町と比較しましても、収支率については同等、あるいは高い想定となっております。</p> <p>事務局からの説明は以上でございます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま事務局から説明がございました。</p> <p>ただいまの説明に対しまして、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。</p>
<p>田沼委員</p>	<p>基本運賃 200 円の設定については路線バスの運賃を考慮していただきありがとうございます。</p> <p>しかし、1 日乗車券が 300 円の設定になってしまうと往復で考えた場合、片道 150 円となり、路線バスの運賃を下回ってしまいます。</p> <p>また、100 円運賃の方ですが 1 日乗車券が 200 円ならば、200 円運賃の方は 1 日乗車券の設定を 400 円にしないと釣り合いが取れないのではないのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>先ず、今回のコース設定では目的地まで乗継をしていくケースが多く想定されます。</p> <p>運行ダイヤについては利用者にとって、なるべく乗り継ぎがし易くなるような設定にしたいと考えていますが、民間路線バスと比較して同じ目的地に行くのに時間がかかってしまうという不便さがあります。</p> <p>また、乗継なしの方は 200 円で目的地まで行くことができる一方で、乗継をしないと目的地まで行けない方にとっては負担が大きくなってしまいます。</p> <p>これらの点を考慮しまして、また利用促進のためにも 1 日乗車券は 300 円という設定にさせていただきました。</p> <p>また、100 円運賃の方については、1 日乗車券を 150 円ということで検討しましたが、50 円という取り扱う硬貨が増えることは運転手の負担となる、取り扱いが難しくなると聞いております。</p> <p>このことから、基本的な硬貨の取り扱いは 100 円硬貨だけにするために、200 円という設定にしました。</p>

議長（関根会長）	他にございますでしょうか。
山下委員	<p>地域では、デマンド交通は予約を取るのが難しいという声があり、料金が高等などの理由もあり、循環バスに代わることを歓迎しています。</p> <p>前回の循環バスでは基本運賃は100円でありました。</p> <p>市民の立場としては安い方が良くと考えています。</p> <p>高齢者の免許返納が多くなってくる中でありますが、200円に設定した理由は何ですか。</p>
事務局	<p>市の公共交通網を維持していくためにも、民間事業者とは連携をしていかなければなりません。</p> <p>このため、民間事業者の初乗り運賃を下回らない設定にするため、また、乗継が可能となる近隣の杉戸町と五霞町のコミュニティバスの基本運賃を参考としまして、200円という設定としました。</p>
山下委員	<p>この1日乗車券については300円のままでお願いしたいです。</p> <p>400円になってしまうと市民にとっては負担が大きくなってしまいます。</p> <p>片道200円と考えると400円では単に往復の金額となり、お得感がないのではないかと思います。</p>
事務局	<p>委員のおっしゃるとおりと考えております。</p> <p>市としては乗換も必要なコース設定になっていますので、利用促進のためにも1日乗車券は300円という設定にさせていただきました。</p>
議長（関根会長）	他にございますでしょうか。
明野委員	<p>運転免許証自主返納者に対して割引措置を検討してはいかがでしょうか。</p> <p>タクシー事業者では令和2年から免許返納者の利用は1割引としています。</p>
事務局	<p>当市では現在、運転免許証自主返納者に対してタクシー券を交付しています。</p> <p>現在実施している事業等を踏まえまして、免許返納者への対応を検討させていただきたいと考えております。</p>

議長（関根会長）	<p>運賃案については委員の皆様それぞれに立場があり、様々なご意見があろうかと思いますが、いただきましたそれらのご意見も踏まえまして、今回の運賃案を提案させていただいたところでございます。</p> <p>委員の皆様、本案のとおり進めさせていただくことについてご異議はございますでしょうか。</p> <p>（異議なしとの声あり）</p>
議長（関根会長）	<p>それでは、市内循環バスの運賃については、このとおり進めさせていただきます。</p>
議長（関根会長）	<p>（2）報告第1 市内循環バス運行事業者の選定について</p> <p>続きまして、報告第1「市内循環バス運行事業者の選定について」を議題といたします。</p> <p>事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、報告第1「市内循環バス運行事業者の選定について」をご覧ください。</p> <p>まずこちらを読み上げさせていただきます。</p> <p>「市内循環バス運行業務委託業者の選定については、数社の業者から運行業務についてご提案頂く業者指名方式のプロポーザルを採用しますことを報告いたします。」</p> <p>こちらの内容について説明いたします。</p> <p>市内循環バス運行業務委託業者選定のための業者指名方式のプロポーザルにつきましては、来月4月上旬に、幸手市役所のプロポーザル方式実施要領に基づき、選定委員会を組織して、指名する業者の選定・プロポーザルの提案書に記載いただく項目や実施要領・評価基準を決めさせていただきます。</p> <p>今後は、早期にプロポーザルの実施及び契約締結事務を進めていきたいと考えております。</p>
議長（関根会長）	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご質問等がございましたらお願いいたします。</p> <p>（質疑・意見等なし）</p>
議長（関根会長）	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、これですべての議事が終了いたしました。</p>

事務局	<p>皆様方のご協力に感謝申し上げます。 これ以降の進行については事務局にお願いいたします。</p> <p>4 その他 それでは、次第4のその他に移らせていただきます。 委員の皆様から何かございますでしょうか。</p>
田沼委員	<p>朝日バスでICカードの普及・促進を目的として実施していた「バス利用特典サービス」、ICカードの利用でポイントがついていたものですが、当初の目的は達成されましたことから、令和3年3月31日をもって終了となります。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。 この他に何かございますでしょうか。</p> <p>それでは事務局から議事録について確認をさせていただきます。 議事録につきましては、公開前に委員の皆様へ送付させていただきますので、ご確認の程よろしくお願いいたします。 次に次回の開催日ですが、令和3年6月頃に開催したいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>5 閉会 ご協力いただきまして、大変ありがとうございました。 以上を持ちまして、令和2年度第3回の幸手市地域公共交通会議を終了させていただきます。 ありがとうございました。</p> <p>(終 了)</p>